



おひさまだより

2022年5月号

社会福祉法人 尚徳福社会
生麦保育園 園長

過ごしやすい季節になりました。入園・進級して1か月。ドキドキがわくわくに変わってきています。環境が変化して不安になることもあります。一人一人の気持ちに寄り添い、スキンシップをたくさん取ることで、保育園が楽しい、クラスも楽しい場所になってほしいと思います。

コロナの高止まり。ゴールデンウィーク明けの感染者拡大予想。ロシアとウクライナ戦争など、暗い気持ちになることばかりの世情です。最近では広島で園児が園を抜け出し、川で水死するという心を痛める事故が起きました。市や法人からもすぐに通達が出て、園長はじめ職員に改めて子どもの安全について周知をしたところです。鶴見川の河川敷に散歩に行くこともあるので、安全に遊ぶには職員がどこに立てば子どもたち全員を見守れるか、午睡時間に職員で確認をしに行きました。また、園内のフェンスに子どもがすり抜けてしまうような隙間はないか、すぐに点検もしました。保護者の皆さまが安心して保育園に預けられるよう、これからも留意していきます。

5月の行事



11日(水) おはなし会	
12日(木) 英語であそぼう	
18日(水) バイキング	(4才きりん組・5才ぞう組)
20日(金) 避難訓練	
21日(土) クラス懇談会	
23日(月) 乳児誕生会	
24日(火) 幼児誕生会	
26日(木) 英語であそぼう	

5月15日以降、生麦保育園のHP みんなの写真のパスワードを変更します。

ユーザー名は **namamugi** パスワードは **namamugi0063** になります。閲覧してみてくださいね。

あひる組



1 か月が過ぎ、少しずつ泣き声も静かになりました。泣いていても保育者が抱っこすると落ち着き、自分のやりたいことを見つけて遊んでいます。その順応力には驚かされます。担任ともスキンシップをとったり、話しかけられたりすることで、信頼関係も生まれています。進級児が大好きだったお散歩も、今月は行けるといいですね。

4 月は下痢でお休みをする子が多かったです。新しい環境での心細さも影響したのかもしれませんが。無理のないようにご自宅で過ごし、体調が整ってからの登園をお願いします。

りす組



朝夕、支度等が今まで変わり、保護者の方にはお手数をおかけいたします。毎日ご協力ありがとうございます。

あひる組の食事の手伝いを終え、りす組の部屋を覗くとなんと落ち着いていることか！この子たちも去年の今頃のことを考えると、子どもたちの成長にはびっくりします。が・・・近くで見ると手づかみだったりこぼしたりです。先生たちは落ち着いたもので、楽しそうに対応してくれています。食べること、意欲は子どもたちを笑顔にする！！とりす組の子どもたちの表情から感じるができます。

うさぎ組



間違えて前のりす組の部屋に行ってしまう子どもたちをほほえましく思っていました（時には保護者の方も。。（笑））今では慣れた様子で生活をしています。新入園児のお友だちにも話しかけたり、泣いていると見守ったり、慣れているからこそ表現できる行動だと思います。着替えや帰りの準備も自分たちで行っていますが、甘えることで担任との信頼感と親近感が生まれます。子どもたちの甘えにもうしばらく付き合っていきたいです。

きりん組



自我が発達して小さなトラブルが起りやすい年齢です。実際部屋のあちこちでトラブルが・・・園庭に出てもトラブルが・・・その都度担任が子どもたちと話し合いを重ねて、丁寧に関わっています。この繰り返しを経験することで、落ち着きも出てくることでしょう。楽しみにしています。

自分の道具入れもでき、進級したことを喜んでいる子どもたちです。

ぞう組



何かしたらすぐに『ごめんね』をすればいいのではなく、その時の相手の気持ちを考えてから『ごめんね』が言えるよう援助をしています。心の入った『ごめんね』になり、自分のことだけでなく相手の気持ちにも気付けるようになってきました。子どもたちのまっすぐな心に触れ、私も素直に人に謝れる人間でいようと教えられました。